

## 第16回「淀川水系ダム事業費等監理委員会」議事録

■開催日時：令和3年11月26日（金）10：30～12：00

■開催場所：ガーデンシティ京都タワーホテル9階【飛雲】  
（京都府京都市下京区烏丸通七条下ル東塩小路町721-1）

■委員：岸田 潔（京都大学大学院工学研究科 教授）  
角 哲也（京都大学防災研究所水資源環境研究センター 教授）  
諏訪 義雄（国立研究開発法人土木研究所 水工研究グループ長）web参加  
野村 良一（立命館大学経済学部経済学科 教授）  
◎深川 良一（立命館大学理工学部 特命教授）  
◎印は委員長（50音順・敬称略）

■オブザーバー： 滋賀県・京都府・大阪府・奈良県・阪神水道企業団

■議事概要：

委員会は委員5名全員の出席により、事務局から天ヶ瀬ダム再開発事業、大戸川ダム建設事業、川上ダム建設事業、丹生ダム建設事業の廃止に伴う整備について、事業概要、事業進捗状況、コスト縮減項目等の説明を行い、各委員より意見及び助言を頂いた。

■川上ダム建設事業について

（委員の主な意見）

1. 事業概要（意見なし）
2. 事業の進捗状況（意見なし）
3. コスト増加項目（意見なし）
4. コスト縮減項目（意見なし）
5. その他の意見
  - ・川上ダムで得られた地質調査等の知見については、次の事業に繋げていただきたい。
  - ・川上ダムのように、他事業においても、建設から維持管理へシームレスに繋がる工事契約を検討していただきたい。

■天ヶ瀬ダム再開発事業について

（委員の主な意見）

1. 事業概要（意見なし）
2. 事業進捗状況（意見なし）
3. コスト増加項目（意見なし）
4. コスト縮減実施内容（意見なし）
5. その他の意見
  - ・今回整備するゲート遠隔操作装置は、これまでに事例が少ない取り組みであり、遠隔操作訓練を行うことを検討していただきたい。

- ・本事業で得られた知見、特に重金属対応については、他の事業でも参考となるので、とりまとめ、公表を考えていただきたい。
- ・再開発により放流能力が増強されることから、下流河川への影響について、淀川河川事務所と調整して実施していただきたい。

■丹生ダム建設事業の廃止に伴う整備について

(委員の主な意見)

1. 事業概要 (意見なし)
2. 事業の進捗状況 (意見なし)
3. コスト縮減項目 (意見なし)
4. その他の意見
  - ・提案いただいた内容で引き続き整備を進めること。

■大戸川ダム建設事業について (報告)

(委員の主な意見)

1. 概要 (意見なし)
2. 事業の進捗状況 (意見なし)
3. コスト増加項目 (意見なし)
4. コスト縮減項目 (意見なし)
5. その他の意見
  - ・報告いただいた内容で引き続き事業を進めること。
  - ・周辺の地質情報を収集し、事業計画に活用していただきたい。

(以上)